

(様式第4号)

上田市子ども・子育て会議 会議概要

1 審議会名	子ども・子育て会議
2 日時	平成27年7月17日 午後1時30分から午後3時00分まで
3 会場	ひとまちげんき健康プラザうえだ 1階 健診ホール
4 出席者	金山会長、津田委員(副会長)、飯島委員、出崎委員、神原委員、田口委員、丸山委員、水野委員、矢ヶ崎委員、清水委員、下村委員、志摩委員、田畑委員、牧内委員、大塚委員、白瀬委員、宮下委員(以上17名) 欠席委員 宮下委員、小池委員、清水委員(以上3名)
5 市側出席者	神代健康こども未来部長、細川保育課長、小井戸学校教育課長、徳永子育て・子育て支援課長、堀内保育担当係長、白鳥放課後こども育成係長、小山障がい者支援課係長、小林子育て・子育て支援課長補佐、堀内子育て・子育て支援担当係長、羽毛田子育て・子育て支援担当係長、吉澤子育て・子育て支援担当係長、赤羽保健推進係長、市川保育課主査、川合子育て・子育て支援課主事
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成27年7月23日

協 議 事 項 等

※当日配布資料

- ・ 次第
- ・ 「上田市子ども・子育て支援事業計画 概要版」
- ・ 資料1 「子育て支援コーディネーターについて」
- ・ 資料2 「子ども・子育て支援新制度の施行状況について」
- ・ 資料3 「次世代育成支援後期行動計画の特定事業進捗状況」
- ・ 資料4 「平成27年度 子ども・子育て支援事業計画【新規・充実等】」

- 1 開 会【子育て・子育て支援課長】
- 2 あいさつ【健康こども未来部長】
- 3 人事通知書の交付【健康こども未来部長】
- 4 委員自己紹介
- 5 事務局紹介
- 6 副会長選出
- 7 議 事
 - (1) 上田市子ども・子育て支援事業計画について
(事務局説明)
 - (2) 子ども・子育て支援新制度の施行状況について
 - ①利用者支援事業(【資料1】により事務局説明)
 - ②保育認定・保育料について(【資料2】により事務局説明)
 - (3) 平成26年度上田市次世代育成支援後期行動計画の進捗状況について(【資料3】により事務局説明)

- (委員) きっずうえだみなみは認定こども園である。そのため、本園でも1・2・3号認定があったのではないかと集計に入っていないのか。
- (事務局) 公立幼稚園のみの集計となっている。
- (委員) 幼稚園11か所すべて施設型給付へ移行しなかったのか。
- (事務局) 私立幼稚園すべてにおいて、施設型給付へ移行していない。
- (委員) 現場保育士の処遇改善はどうなっているのか具体的に教えていただきたい。
- (事務局) 国からの処遇改善で、各園の運営費は今年度12～13%増額している。処遇改善もその中から捻出していく方針である。
- (委員) 利用者支援事業でコーディネーターを配置したのは上田市が初めて。行政のサービスであるが、住民への委員の口添えをお願いしたい。

(4) 平成27年度子育て支援事業（新規・充実等）について（〔資料4〕により事務局説明）

- (委員) 潜在保育士の掘り起し事業のアンケートの条件等がわかりやすく応募しにくい部分があった。
- (事務局) 潜在保育士アンケートは県の事業である。また、潜在保育士の再就職に関しては、就労意欲がある方は福祉人材センターに求人登録してもらい、それぞれの自治体は閲覧し活用する形である。
- (委員) 保育士掘り起しに関して、行政としても親切かつ丁寧な採用活動を希望する。
- (委員) 地元の保育士にも目を向け採用していくのが良いのではないかと。
- (委員) 上田市内の産婦人科医師は、少人数化・高齢化している（現在9名）。分娩医が少なく、お産をするのに医師が不足している状態である。

(5) その他【子育て・子育て支援課長】

委員任期（平成27年12月12日）により、次回の会議では新委員での会議となる予定である。

- (委員) 継続入園は大変良い選択だと考える。しかし、上の子が未満児で仕事を始める前に下の子どもが生まれ、上の子を保育園に預けられないという現状もある。1～2歳の子も、事情により新たに入園もできるような仕組みがあれば良いのではないだろうか。

8 事務連絡
なし

9 閉会